

Vol.4
2009.01

第四十八回日本SF大会 T-con 2009
とちぎSFファン合宿 先行情報誌

T-con 2009
Progress Report



発行 第四十八回日本SF大会実行委員会
製作 編集部
◎〒328-0075
栃木県栃木市箱森町25-68
◎電子メール：info@t-con2009.jp
発行日 2009年01月31日

実行委員会からのご挨拶

●あと半年、今日もスタッフは大忙し！

年もあらたまり、大会まで半年足らずとなりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。ちょっと遅れてしまいましたが、プログレス・レポート第4号をお届けいたします。

今回は、会場となる那須塩原から日光にかけての観光案内を中心に構成してみました。せっかく那須塩原まで来ていただくのですから、ぜひ行き帰りに寄り道をして欲しいと思います。観光地の王様というべき日光東照宮以外にも、ヨソでは観ることの出来ない珍しい施設もたくさんございます。次回以降も、どちらかというこの手の珍施設を中心にご紹介しようと思っております（笑）。

まだまだ寒い日が続きます。どうぞお身体にはお気を付けください。

T-con2009 実行委員会
スタッフ一同



塩原周辺観光案内②

T-con2009の会場となる塩原鬼怒川温泉郷の周辺には、日光や那須高原など、全国的に有名な観光地も点在しています。せっかく塩原まで来ていただくのですから、ぜひ観光も楽しんで欲しいと思います。

今回は、水陸両用バスによるダム湖観光をご紹介します。

今回は、那須塩原からちょっと足を延ばした、日光近辺の情報も含めてお伝えします。

【アルパカ牧場】



某社の宣伝で「ミラバケツ！」と喋っている動物をご存じでしょうか？

羊のようだけど首が長くて、子犬のような顔をしている、あの生物、あれがアルパカ、ラクダの仲間です。そして、那須高原には「アルパカ牧場」があるのです。

我々アルパカ調査分隊は駐車場（砂利に石灰で線引きされていて手作り感があふれています）に車を止め、チケット売り場（プレハブ建で手作り感が…）にて入場料を払い、放牧場にむかったのです。「ICチップで1頭ごとに管理しています」「上の歯がありません」といった、アルパカ豆知識の看板を眺めつつ、遊歩道を登ると、お待ちかねのアルパカの群が！



いろいろな色のアルパカが三々五々放牧されています。ちょうど目が合うからだの大きさ（想像より大きいかも）、それなりな懐っこさ（臆病だというわりに、なでられても無抵抗）、そして先の割れた爪先（偶蹄目ですから）うーん、ふしぎな生物です。自動販売機（カプセルトイというか、ガシャのですね、これ）でアルパカの餌も販売されていて、餌付けもできます。カプセルを開けて配合飼料（反芻動物用らしいです）をてのひらに載せて差し出すと、気の向いたアルパカが、もしもし（うわ、くすぐったい）と食べに来るのです。でも寄って来る個体もいれば知らん顔をしているのもいて、空腹なのかそうでないのか、何を考えているのか、よくわかりません。それとも、君たち、人間に慣れすぎて飽きていますか？

鳴き声（ミラ……！ではありません）



プエ〜、とかポア〜というような何ともいえない声です）を聞きつつ、さらに放牧場を登れば売店（アルパカの原毛やポストカードが買えます）や、厩舎（ベビーアルパカ、ちょっと小さくてふわふわしているのがいます）も楽しめます。また、時間によっては、餌撒き（そして、群がるアルパカ）やCMでおなじみの「クラレちゃん」が見られるかも？ アイドルのクラレちゃんは、本当にまっ白でフカフカ、モフモフ、ですので、触れたらラッキー！

動物好きや、かわいいもの好み、そしてちょっと変わったモノにひかれてしまうあなたは、ぜひ、アルパカ牧場へどうぞ。

▼アルパカ牧場

〒329-3223

栃木県那須郡那須町大字大島 1083

<http://www.nasubigfarm.com/>

▼入場料 大人 800 円 中高生 600 円

子供（5歳以上）400 円

▼東北自動車道 白河インター・那須インターよりそれぞれ自動車で 30 分

▼隣にある「那須どうぶつ王国」の案内看板が目安です。

「那須高原アカルパ」（オートキャンプ場）の看板は目安になりません。

▼見学場所は段差や傾斜、未舗装路があるので歩きやすい靴で来場のこと。



塩原周辺観光案内③

【日光ゆば製造株式会社 日光工場】

「日光の食」といえば、「ゆば」が有名ですよね。町中のお土産屋にあるゆばでもいいのですが、あえてここを紹介します。

ここの売りは、何といてもゆばの引き揚げ体験が出来る事です（事前要予約）。

ゆばの引き揚げ体験はもとより、製造工程の見学・出来たてゆばの試食会が楽しめます。「まいうー」の石塚英彦さんもここに来て、引き揚げ体験をされたとか。店構えは「本当にここ？」と思うぐらい小ぢんまりしていますが、味は最高です。「さしみゆば」がお店の一押しですが、個人的には「よせゆば」を食べて欲しいですね。口の中ですとろけますヨ。新鮮さが大切なので、大会の帰りに立ち寄る事をお勧めします。

行き方は日光宇都宮道路・大沢ICすぐですが、東北自動車道・宇都宮ICから国道119号線を使ってのんびり行くのもよろしいかと。

- ▼ 日光ゆば製造株式会社 日光工場
 - ▼ 日光市猪倉赤堀 3589-6
 - ▼ TEL：0288-26-4890
 - FAX：0288-26-4891
 - ▼ 営業時間：9：00～17：00
 - ▼ 定休日：事前にお問い合わせください
 - ▼ 駐車場：30台
 - ▼ <http://www.nikkoyuba.net/>
- 《おすすめ》
さしみゆば・よせゆば 各840円
ゆばの引き揚げ体験 500円
(15名以上は無料)

【日光の地酒 原酒柏盛 片山酒造】

創業以来、日光連山より流れ出る大谷川の伏流水「千両水」と、厳選された酒米をもとに醸造しているお店です。店先には水場が設けてあり、中には汲んで帰る人もいる程。口あたりの良い軟水だそうです。

さて、ここでも工場の見学と利き酒が出来ます。(一人からでも大丈夫だそうです。詳しくはお店のホームページをご覧ください)

実は私が訪れた時も大型バスで見学に来ておりました。このため、お店の方が忙しそう、詳しい事が聞けなかったのですが、日本酒好きの方は、是非行ってみてくださいね。

少し駅から離れているので、最寄り駅(東武日光線/下今市：JR日光線/今市)からはタクシーをご利用ください。(車では利き酒は出来ませんものね)

- ▼ 原酒柏盛 片山酒造
- ▼ 日光市瀬川 146-2
- ▼ TEL：0288-21-0039
- FAX：0288-22-6911
- ▼ 営業時間：8：00～19：00
- ▼ 定休日：無休
- ▼ 駐車場：20台
- ▼ 収容人数：40人
- ▼ <http://www.kashiwazakari.com/>

《おすすめ》
酒ケーキ(大/小) 1,050円/1,470円
原酒柏盛「素颜」(720ml) 3,060円

【五十嵐漆器株式会社】

東武日光駅徒歩3分の場所にある「日光彫」のお店です。ここでは日光彫の体験が出来ます。お店で用意してある絵柄でも自分で好きな絵柄でも、どちらでも大丈夫。お店の人が丁寧に教えてくれて、1時間程度で自分のオリジナル作品が作れますよ。

お子さんの夏休みの課題工作にいかがですか？

店内も素晴らしい作品がたくさんあります。もちろんお土産にもどうぞ。

- ▼ 五十嵐漆器株式会社
 - ▼ 日光市松原町 17-7
 - ▼ TEL：0288-54-1599
 - FAX：0288-54-3181
 - ▼ 営業時間：9:00～18:00(4月～9月)
 - ▼ 定休日：無休
 - ▼ 駐車場：4台
 - ▼ <http://www.mmjp.or.jp/nikkobori-shop/>
- 《おすすめ》
日光彫体験 1,000円

【日光田母沢御用邸記念公園】

日光の観光地といえば「東照宮」が有名ですが、ちょっと足を延ばして、この公園を散策するのはいかがでしょうか？

ここは大正天皇のご静養地として明治32年に造営されました。

明治期に造営された御用邸の中でも最大規模の木造建築で、本邸が現存する唯一の建物です。江戸・明治・大正期の建築様式を見る事が出来るそうですから、建築に興味のある方は必見ですね。

手入れの行き届いた庭園も歴史ある建物も

見ていて飽きる事が無いでしょう。

一番のお勧めは桜の季節ということですが、夏の青々とした庭を望んで「おやすみ処・雅」でゆっくりお茶などを頂くもの良いかも知れません。

- ▼ 日光田母沢御用邸記念公園
- ▼ 日光市本町 8-27
- ▼ TEL：0288-53-6767
- FAX：0288-53-6777
- ▼ 営業時間：9：00～16：30
(受付は16：00まで)
- ▼ 定休日：火曜日
(その日が祝日の場合は翌日)
年末年始
- ▼ 駐車場：123台
- ▼ 入園料：大人・高校生/500円
小・中学生/250円
(20名以上団体割引あり)
- ▼ <http://www.park-tochigi.com/tamozawa/>

いかがだったでしょうか。

日光周辺の食べ物、お酒、そしてお土産品、景勝地、とご紹介してまいりました。

このページで紹介した日光までは、会場となる那須塩原から車で2時間弱で行くことが出来ます。ほかに日光には、東照宮を中心とした、世界遺産に登録された社寺群など、数多くの観光名所がございます。というか、普通はそちらがメインなんじゃないかな(笑)。

これからも、T-con2009実行委員会では会場周辺の見どころをご紹介します。どうぞお楽しみに。

企画局からのお知らせ

T-con2009 で自主企画を計画されている皆さま、企画の申込みはお済みでしょうか。

自主企画をご希望の方は、大会公式サイト「企画のおしらせ」ページから、「企画申込みフォーム」にアクセスして、必要事項をご記入いただくか、「企画申込書 (PDF 版) 保管先」から申込用紙をダウンロードして、必要事項をご記入のうえ、右に記しました実行委員会 企画担当まで、郵送もしくはファクシミリ、電子メールでお送りください。

なお、会場および機材の都合などにより、お申込みいただいた企画をお断りすることもございます。なるべくお早くのお申込みをお願い致します。

自主企画の申込みについてのご質問、ご要望なども、右記宛先にお寄せください。

皆さまからのお申込、心よりお待ちしております。

スタッフ管理部からのお知らせ

●スタッフ会議に参加してみませんか？

私たち T-con2009 実行委員会では、毎月 1 回、第 2 土曜日にスタッフ会議を開いています。大会のスタッフとして準備・運営をお手伝いいただけるという方はもちろん、どんな人たちが準備に関わっているのか、ちょっと覗いてみたいという方まで、どなたでも歓迎です。

いちど、遊びにきてみませんか。

場所：京橋プラザ区民館 2 号室

日時：2 月 14 日 (土)

13:00 ~ 17:00

【送付先】

○郵送先

〒 328-0075 栃木県栃木市箱森町 25-68
第 48 回日本 SF 大会 とちぎ SF ファン合宿 T-con2009 実行委員会 企画担当

○ファクシミリ送信先

0282-20-5568

○電子メール

[宛先] planning@t-con2009.jp

[題名] 自主企画申込



京橋プラザ区民館のご案内

[住所] 中央区銀座 1 丁目 25 番 3 号

[電話] 03-3561-5163

[URL] <http://www.pb-k.jp/city.chuo.7kuminkan/kyobashi-p.html>

最寄駅 都営地下鉄浅草線 宝町駅

A1 出口

東京メトロ有楽町線 新富町駅

2 番出口

[地図] http://www.pb-k.jp/city.chuo.7kuminkan/kyobashi-p_map.html

編集部からのお知らせ

●プログレスレポートは PDF です。

今回も、プログレスレポートは PDF ファイルでお届けしました。皆さんには、ダウンロードなどのお手間を掛けてしまいますが、印刷物を配布する従来の方法に比べ、圧倒的なコストダウンをはかることができました。電子化によって節約できた経費は、企画の充実など、大会をより楽しくするうえで必要な分野に振り分けていきたいと思っております。

皆さまのご理解とご協力に心から感謝いたします。

●ご質問やご意見をお待ちしています。

プログレスレポート編集部では、皆さんからのご意見、ご質問をお待ちしております。大会に参加するうえで知りたいこと、大会運営に関するご意見など、なんでもけっこうです。ご質問のなかで、参加者の皆さんに知っていただきたいと私たちが判断したものについては、プログレスレポートのなかでお答えします。それ以外のご意見、ご質問につきましても、担当部署に責任をもって転送いたします。

ご質問、ご意見の宛先は、本プログレスレポートの最後をご参照ください。



T-con2009 概要

●開催日程

2009 年 7 月 4 日 (土) ~ 7 月 5 日 (日)

★一泊二日の完全合宿型 SF 大会です。

●参加費

一般…29,000 円 (2009 年 3 月末日申込み分まで。以下同様) / 高校生…18,200 円 / 中学生…13,200 円 / 小学生…9,600 円 / 未就学児…7,200 円 / 3 歳未満…無料

★学齢は大会当日現在となります。また、栃木県に在住の方には「県民割引」制度がございます。

●開催地

〒 329-2992

栃木県那須塩原市塩原 705

ホテルニュー塩原

実行委員会へのご連絡は

●実行委員会【総合窓口】

〒 328-0075

栃木県栃木市箱森町 25-68

第四十八回日本 SF 大会

とちぎ SF ファン合宿

T-con2009 実行委員会

電子メール : info@t-con2009.jp

★企画関係のお問い合わせも、現在はこちらにお願いします。

●スタッフ管理部

スタッフ関連のお問い合わせは、こちらへ。

電子メール : staff@t-con2009.jp

●Web

<http://www.t-con2009.jp>